

平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月9日

上場会社名 TONE株式会社
 コード番号 5967 URL <http://www.tonetool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松村 昌造
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 井上 昌良
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月13日 配当支払開始予定日 平成27年2月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 06-6649-5967

平成27年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	2,379	13.1	318	38.1	385	60.0	220	82.2
26年5月期第2四半期	2,104	4.4	230	3.2	240	2.4	120	△10.7

(注) 包括利益 27年5月期第2四半期 252百万円 (83.9%) 26年5月期第2四半期 137百万円 (△37.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	21.35	—
26年5月期第2四半期	11.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第2四半期	5,969	3,273	54.8
26年5月期	5,879	3,073	52.3

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 3,273百万円 26年5月期 3,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年5月期	—	5.00	—	—	—
27年5月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	7.4	590	9.8	600	△0.5	340	8.5	32.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期2Q	11,713,000 株	26年5月期	11,713,000 株
② 期末自己株式数	27年5月期2Q	1,404,193 株	26年5月期	1,404,033 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期2Q	10,308,853 株	26年5月期2Q	10,309,546 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府と日銀による経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られ、緩やかな景気回復が期待される反面、円安による輸入原材料価格の上昇や消費税増税による個人消費の回復の遅れなどに加え、世界経済の減速による景気の下振れ懸念も根強いなど、先行きにつきましては、引き続き不透明な状況となっております。

このような経済状況のもと、当社グループは企業理念に掲げる「『ボルディング・ソリューション・カンパニー』として社会の発展に貢献し、地球上になくてはならない企業をめざす。」に基づき、「ボルト締結分野」においてお客様が求める価値を捉え、「スピード感と一体感のある製品開発体制」を基軸に新たな分野へ市場育成型新製品の開発・導入を推進し、より多くのお客様に「ボルト締結」に最適な手段を提供してまいりました。

作業工具類においては、デザインを一新し、2014年度グッドデザイン賞を受賞いたしました「次世代工具シリーズ」の投入・販売を推進してまいりました。

今後、品質と信頼の世界ブランド「TONE」の確立をめざし、製品とサービスの充実を図るとともに卓越した技術力で企業価値向上に努めてまいります。

また、拡大が期待できる海外販売への対応につきましてはグローバルな視点で国内外の製造・販売の最適化を進めてまいります。

その結果、作業工具類の売上高は、新製品群の投入効果や設備投資の増加などを背景に、13億2千4百万円となりました。機器類の売上高は、建築物増加に伴う本格的な回復に加え、引き続き堅調な東南アジア向け輸出や中国・米国市場の緩やかな回復にも支えられ10億5千5百万円となりました。従いまして当第2四半期連結累計期間における売上高合計は23億7千9百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

損益面につきましては、高付加価値製品群の販売増加を主因に改善することができ、生産効率の向上を図り原価低減活動に取り組んだことにより、営業利益は3億1千8百万円（前年同期比38.1%増）、経常利益は3億8千5百万円（前年同期比60.0%増）、四半期純利益は2億2千万円（前年同期比82.2%増）となり、増収増益となりました。

各セグメントの概要は、次のとおりであります。

国内におきましては、作業工具類の売上に関しては、新製品群の投入を基軸に、本格的な回復への手応えを感じ始めており、機器類の売上に関しても、建設関連における回復が本格化する中、売上確保に懸命な努力を傾注いたしました結果、売上高合計は18億4千5百万円となりました。その内訳は、西日本全体が9億4千9百万円（前年同期比14.3%増）、東日本全体が8億9千5百万円（前年同期比15.9%増）であり、ともに前年同期を上回りました。

海外におきましては、緩やかながらも回復の兆しが見え始めた中国市場に加え、米国市場における売上が好調に推移したことにより、輸出合計は5億3千4百万円（前年同期比6.7%増）となり、前年同期を上回りました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産合計は59億6千9百万円となり前連結会計年度末に比べ9千万円増加しました。この主な要因は、投資有価証券の増加9千8百万円等によるものであります。

(負債)

負債合計は26億9千5百万円となり前連結会計年度末に比べ1億9百万円減少しました。この主な要因は、短期借入金の増加7千1百万円等がありましたが、未払法人税等の減少9千万円等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は32億7千3百万円となり前連結会計年度末に比べ2億円増加しました。この主な要因は、四半期純利益の計上等による連結利益剰余金の増加1億6千8百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況を踏まえ、平成26年7月10日公表の通期の業績予想から変更は行っておりません。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	531,031	564,445
受取手形及び売掛金	1,160,096	1,174,851
商品及び製品	857,737	800,389
仕掛品	407,631	414,000
原材料及び貯蔵品	594,767	638,621
繰延税金資産	52,408	9,500
その他	23,410	26,617
貸倒引当金	△3,480	△3,170
流動資産合計	3,623,603	3,625,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	491,000	477,277
機械装置及び運搬具(純額)	57,733	52,006
工具、器具及び備品(純額)	16,940	14,913
土地	740,263	740,263
リース資産(純額)	47,383	48,921
建設仮勘定	68,417	71,664
有形固定資産合計	1,421,740	1,405,047
無形固定資産		
リース資産	21,561	17,545
その他	60,467	64,548
無形固定資産合計	82,028	82,094
投資その他の資産		
投資有価証券	473,828	572,224
その他	288,008	289,766
貸倒引当金	△10,080	△4,679
投資その他の資産合計	751,756	857,311
固定資産合計	2,255,525	2,344,453
資産合計	5,879,129	5,969,710
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	756,551	670,418
短期借入金	654,517	726,375
リース債務	19,981	19,905
未払法人税等	211,115	120,949
賞与引当金	87,238	4,958
役員賞与引当金	20,740	-
未払金	105,958	136,709
未払費用	44,124	86,113
設備関係支払手形	7,826	3,577
その他	23,053	33,199
流動負債合計	1,931,107	1,802,207

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
固定負債		
長期借入金	433,163	440,291
長期未払金	66,706	61,130
リース債務	52,098	49,791
繰延税金負債	103,876	144,517
退職給付に係る負債	212,848	191,937
資産除去債務	3,780	3,780
その他	2,300	2,300
固定負債合計	874,772	893,748
負債合計	2,805,879	2,695,956
純資産の部		
株主資本		
資本金	605,000	605,000
資本剰余金	163,380	163,380
利益剰余金	2,544,963	2,713,527
自己株式	△369,729	△369,777
株主資本合計	2,943,614	3,112,131
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,941	192,418
為替換算調整勘定	693	△30,795
その他の包括利益累計額合計	129,635	161,623
純資産合計	3,073,249	3,273,754
負債純資産合計	5,879,129	5,969,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	2,104,467	2,379,831
売上原価	1,312,043	1,488,489
売上総利益	792,424	891,342
販売費及び一般管理費	561,926	573,135
営業利益	230,498	318,206
営業外収益		
受取利息	34	110
受取配当金	9,985	9,012
投資有価証券売却益	6,148	72
為替差益	-	59,776
その他	3,270	3,465
営業外収益合計	19,439	72,437
営業外費用		
支払利息	4,810	4,425
為替差損	4,091	-
その他	302	953
営業外費用合計	9,205	5,378
経常利益	240,732	385,265
特別損失		
商号変更費用	6,477	-
特別損失合計	6,477	-
税金等調整前四半期純利益	234,254	385,265
法人税、住民税及び事業税	71,704	116,567
法人税等調整額	41,754	48,588
法人税等合計	113,459	165,156
少数株主損益調整前四半期純利益	120,795	220,108
四半期純利益	120,795	220,108

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	120,795	220,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,296	63,476
為替換算調整勘定	△15	△31,488
その他の包括利益合計	16,280	31,988
四半期包括利益	137,076	252,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	137,076	252,096

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	234,254	385,265
減価償却費	52,277	52,986
為替差損益(△は益)	-	13,969
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△412	△5,711
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,994	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△20,911
賞与引当金の増減額(△は減少)	△63,135	△82,279
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△20,740
未払人件費の増減額(△は減少)	50,831	△60,037
受取利息及び受取配当金	△10,020	△9,122
支払利息	4,810	4,425
有価証券売却損益(△は益)	△6,148	△72
売上債権の増減額(△は増加)	12,068	△14,755
たな卸資産の増減額(△は増加)	△284,288	7,124
仕入債務の増減額(△は減少)	47,778	△86,132
未払消費税等の増減額(△は減少)	△12,699	10,481
未収消費税等の増減額(△は増加)	△15,612	-
その他	15,156	46,473
小計	26,858	220,966
利息及び配当金の受取額	10,029	9,102
利息の支払額	△4,593	△4,108
法人税等の支払額	△341,477	△169,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	△309,182	56,291
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△13,734	△32,389
投資有価証券の売却による収入	-	113
保険積立金の積立による支出	△1,535	△1,525
長期前払費用の取得による支出	△124,015	-
その他	698	△300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△138,587	△34,101
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	200,000	50,000
長期借入れによる収入	50,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△133,389	△121,014
配当金の支払額	△82,182	△51,413
リース債務の返済による支出	△14,427	△10,560
長期未払金の返済による支出	△5,575	△5,575
自己株式の純増減額(△は増加)	△54	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,370	11,389
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	△164
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△433,414	33,414
現金及び現金同等物の期首残高	776,313	531,031
現金及び現金同等物の四半期末残高	342,898	564,445

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	827,228	776,176	501,063	2,104,467	—	2,104,467	2,104,467
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,302	△3,302	—	—	—	—	—
計	830,530	772,874	501,063	2,104,467	—	2,104,467	2,104,467
セグメント利益	88,351	48,931	93,215	230,498	—	230,498	230,498

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	西日本	東日本	海外	計			
売上高							
外部顧客への売上高	960,403	884,846	534,581	2,379,831	—	2,379,831	2,379,831
セグメント間の 内部売上高又は振替高	△11,025	11,025	—	—	—	—	—
計	949,378	895,871	534,581	2,379,831	—	2,379,831	2,379,831
セグメント利益	132,869	90,163	95,173	318,206	—	318,206	318,206

(注) 1 当社には、報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。